

ご視聴の皆さまへ

- 配信動画および資料の著作権は、横浜市リハビリテーション事業団が保有します。
- 動画および資料の無断転載、複製、転用、販売等の二次利用は、固く禁じます。
- この配信動画は、当センター利用者の保護者の方のみ視聴可能です。
- 第三者に動画および付属資料の URL を拡散することはお控えください。

YRS
ユアーズ

どうして
学校の勉強がうまくいかないの・・・？



横浜市リハビリテーション事業団
言語聴覚士

YRS
ユアーズ

この講座でお話すること

- ☆ 学校の勉強がうまくいかないことのあるもの
- ☆ 「勉強」へのサポート
今回は特に「読み」「書き」について

学校の勉強がうまくいかない・・・



お子さんの持つ難しさ、つまずきはそれぞれ。
その背景について考えていきましょう。

保護者の方から多くお受けするご相談・・・

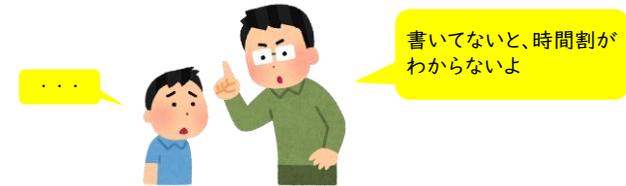
「宿題」をしたがらない



「宿題」をめぐる、深刻な親子関係の問題になっているご家庭も少なくない・・・

保護者の方から多くお受けするご相談・・・

ノートや連絡帳を書いてこない



ノートや連絡帳を書かないことで、忘れ物が多くなってしまいう書かないことを注意されることも負担感

やらない・できない要因は・・・？



やらない・できない要因は・・・？



学校の勉強がうまくいかない・・・

<確認しておけるといいこと>
知的発達ほどのくらい？



「興味」「関心」の問題、「注意」の問題はある？

興味・関心のないことには取り組みにくい

注意力・集中力が持続しにくい

段取り・切り替えが苦手

疲れやすい、感覚過敏

こうした特性も、学校で授業を受けたり、学習に向かう上での困難さにつながり、学力に影響が出やすい要因になっています

「読み」「書き」の問題・・・もしかして学習障害？

学習障害とは、全般的に知的発達に遅れはないが、「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」のうち、一つないし複数の特定の能力について、学習上、様々な困難に直面している状態（文部科学省）

医学では限局性学習症（Specific Learning Disorder）
読字障害、書字障害、算数障害に分類



ここからは・・・

☆ 「勉強」へのサポート

今回は特に「読み」「書き」について

「読み」のどこでつまづいている？

①「文字」を見て、それに対応する「音声」を想起する（音声化）

「や」「よ」「ゆ」「つ」を
間違える

漢字が読めない

②単語・文の区切りを認識する

逐字読みで区切り
がない

助詞の「は」の読み方
を間違える

③認識した単語や文から、意味を把握する（読解）

ことばで書かれている
ことをイメージしにくい

登場人物の心情が
わからない

「読み」ながら「理解」することは難しい…

大切なのは理解や知識を保障すること!

文字→読む→知識を得る

勉強に取り組めるエネルギー



お子さんなりの
手段でOK

大人が代読

イラスト付き
で説明

動画で見る

「読み」の負担感を下げて、理解にエネルギーを向ける

「読み」の苦手さをサポート

大人が代読する

初めて読む文章は、事前に読み上げたものを聞くと、意味が理解しやすくなり、読みやすくなる。(音読の宿題は無理強いしない)

楽に読める・読みやすくなる工夫

漢字にふりがなを付ける

単語の区切りに線を引く

「いつもならさっそうとあるいている…」

「いつもなら／さっそうと／あるいている…」



「読み」の苦手さをサポート

ことばの意味を説明する

読めても、意味として理解できないことばは具体的に説明をする

(例:「心がはずむ」、「海が呼んでいる」)

イラストの併用

「行間」の部分を暗黙なく伝える

登場人物の心情を察したり、筆者の意図を推測することは苦手なことも…

物語文では「」の会話は 誰のセリフなのかを明示することも良いサポート。



「書き」の苦手さを考える前に…

「書き」の苦手さの前提として…

授業内容の意味が理解できていないと書けない

→現在の単元で扱っているテーマや語句が理解できているかどうかを確認。具体的に説明する。

読めない文字は書けない

「書き」の苦手さには、「読み」の問題が隠れていることが多々ある。
→読めない文字(特に漢字)を書き写すことは学びになりにくいので、読めているかどうか確認。漢字の読みが苦手な場合は、先生に板書にもふりがなを振ってもらう。



「書き」の苦手さをサポート

書く量を減らし、授業中は「聞く」ことに集中

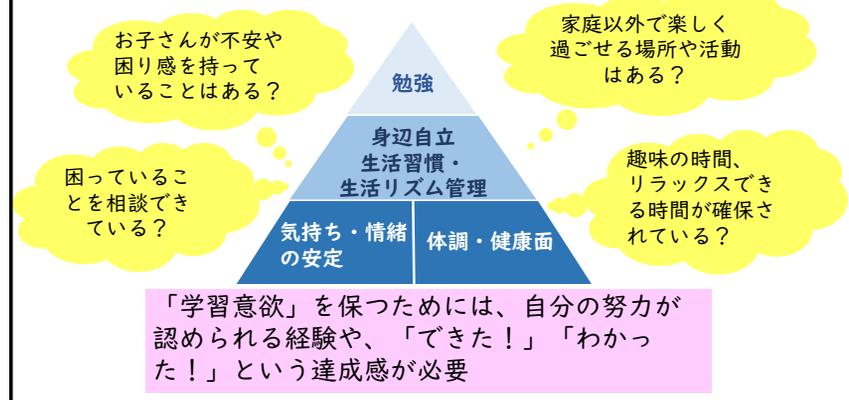
板書はプリントやタブレットの撮影で対応
連絡帳はプリントでもらう

漢字を書く負担を減らす

マス目の大きいノートを使う
漢字学習の難易度を下げる、量を減らす
→まずは生活の中で、よく目にする単語、意味が
わかっている単語の漢字を読めることを目標に



気持ちの安定が基盤



お子さんの学びへの支援の考え方

一般的・「一律の」学習

みんなと同じ方法で
同じようにできるように
がんばれ!

がんばりすぎると...

疲労、ストレス
意欲・自己肯定感の低下の心配

予防
軽減

お子さんに合わせた学習を進めていくためには



担任の先生
児童支援専任
スクールカウンセラー
校長・養護教諭
いろんな先生に相談を!

学校の「理解」と「協力」は不可欠

お子さんの「得意」を活かし、それぞれに合った・分かりやすい方法で
学習できた体験を積み重ねる

ご清聴ありがとうございました

